

活動状況報告書（2月分）

学生留学コース 高橋 茉倫

数か月前まで、午後4時頃には既に日が落ち、外は真っ暗になっていました。しかし、最近では天気の良い日には、帰宅する際でもまだ明るさを感じることがあり、少しずつではありますが、春の訪れを感じています。

今月、私を含む TESL 受講生が移民の方々に英語のボランティアレッスンを実施しました。生徒の方々はバンクーバーに来て間もない方々が多く、英語のレベルは入門から初級者でした。参加して下さる生徒の方々は様々な国籍や背景を持ち、バンクーバーでの仕事機会を求めするなど、英語学習への意欲が高いことが印象的でした。私自身、生徒を前に英語の授業を行うのは初めての経験であり、最初は様々な難しさに直面しました。しかし、先生や仲間からのフィードバックや授業観察を通じて、自身の授業における改善点やより効果的な教授法、授業の雰囲気づくり、板書や資料の作成方法、授業前の準備など、多くのことを学びました。これにより、当初よりも授業の質を向上させることができたと感じています。

生徒のレベルの差により、授業内容のレベル設定や進め方に課題を感じていますが、生徒の学習スタイルや関心事、得意分野や苦手分野、個々の性格などを分析し、レッスンプランを柔軟に調整しています。授業後に行ったティーパーティで、生徒から肯定的なフィードバックをいただけた際は非常に嬉しかったです。このような貴重な機会に参加できたことに感謝しています。今後も、周囲の方々との関わりを大切に、さまざまな経験から学びを得ていきたいと思っています。

